

2015年度の残予算活用に向けて 最新規格による既存テープ装置のリプレースを

ETERNUS LT series において最新規格であるLTO7に対応します。
2016年1月19日 販売開始

■ LTO7 従来商品との仕様の違い

保存容量 **2.4倍** 転送速度 **約1.9倍**(LTO6比)

		LTO Ultrium7 <small>NEW!!</small>	LTO Ultrium6	LTO Ultrium5	LTO Ultrium4	LTO Ultrium3
テープドライブ仕様	転送速度(※) (非圧縮時)	300MB/秒	160MB/秒	140MB/秒	80MB/秒	60MB/秒
	記憶容量 (非圧縮時)	6TB/巻	2.5TB/巻	1.5TB/巻	800GB/巻	400GB/巻
	暗号化機能	サポート	サポート	サポート	サポート	非サポート
	LTFS	サポート	サポート	サポート	非サポート	非サポート

※カタログスペックで計算した値であり、使用環境により異なります

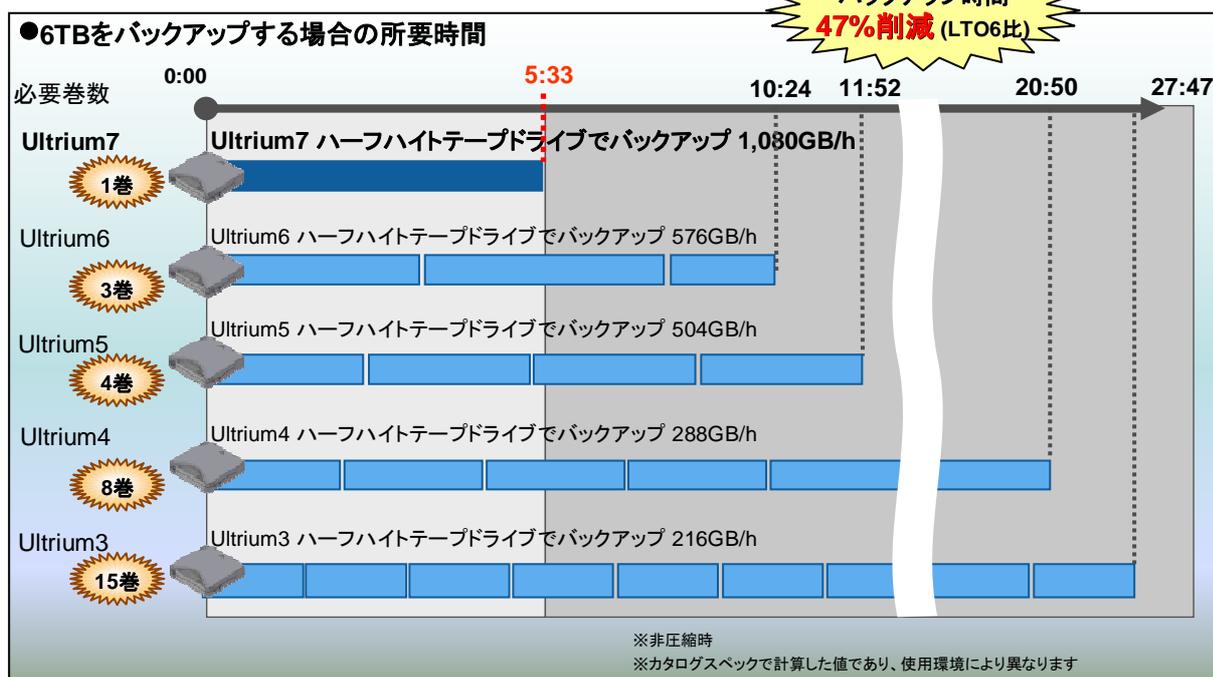
暗号化機能：カートリッジテープの紛失や盗難による情報漏洩を防ぎます。

LTFS：テープ上のデータをファイルシステム上で扱えるデータにします。ドラッグ&ドロップによる移動/コピー等、容易なテープ運用を実現します。

■ バックアップが長時間化していませんか？

LTO7にすることでバックアップ/リストア時間を大幅に短縮できます。

- ・1世代前のLTO Ultrium6と比較すると、バックアップ時間を47%削減できます。
- ・増え続けるデータも大容量テープドライブで対応できます。新しく業務サーバが追加された場合もバックアップ運用の変更リスクが低減します。



■テープドライブとカートリッジテープの互換性について

各世代のテープドライブは、1世代前のメディアまで記録・再生が可能、2世代前のメディアは再生のみ可能な仕様となっています。安定したデータ運用のために、テープ装置の新しい世代へのリプレースを推奨します。

* G: Generation

		テープドライブ 世代						
		G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7
メディア	G1	記録・再生	記録・再生	再生	×	×	×	×
	G2	×	記録・再生	記録・再生	再生	×	×	×
	G3	×	×	記録・再生	記録・再生	再生	×	×
	G4	×	×	×	記録・再生	記録・再生	再生	×
	G5	×	×	×	×	記録・再生	記録・再生	再生
	G6	×	×	×	×	×	記録・再生	記録・再生
	G7	×	×	×	×	×	×	記録・再生

■ラインナップ



製品名	ETERNUS LT20 S2	ETERNUS LT40 S2	ETERNUS LT60 S2
搭載ドライブ(※1)	LTO4、5、6、7	LTO4、5、6、7	LTO5、6、7
搭載ドライブ数	1	1~2	1~4
最大収納巻数	8巻	24巻	48巻
最大記憶容量(※2)	48TB	144TB	288TB
転送速度(※2)(※3)	300MB/秒		
標準価格(税別)(※4)	¥2,021,000 (LTO7、FC) ¥1,347,000 (LTO7、SAS)	¥3,860,000 (LTO7、FC) ¥2,870,000 (LTO7、SAS)	¥4,474,000 (LTO7、FC) ¥3,892,000 (LTO7、SAS)

※1：LTO Ultrium4 テープドライブ搭載モデルは2016年3月31日販売中止となります。

※2：LTO Ultrium7 カートリッジテープ使用 非圧縮時

※3：カタログスペックで計算した値であり、使用環境により異なります

※4：1ドライブ構成時 LT60 S2は冗長電源なし

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター